

平成30年度第2回岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会議事要旨

日 時 平成30年10月19日（金）14：00～15：10

場 所 岡山大学本部棟6階 第一会議室

■ 開会挨拶

小長会長から、西日本豪雨災害関係者へのお見舞いの発言があった後、開会した。

■ 出席者の確認

小長会長から、出席者の確認があった。

欠席者：門野理事（代理出席：山内隆彦 氏）、有岡理事、笹川理事、大塚理事、近藤監事、坂東監事

■ 議 題

1. 審議事項

（1）新規役員について

小長会長から資料1（岡山大学 Alumni（全学同窓会）役員・顧問名簿）に基づき、9月30日に Alumni 東海支部の設立総会が開催され、尾原氏が代表幹事として承認されたことから、Alumni 会則第10条第2項第5号により Alumni 理事に就任することについて諮られ、審議の結果、承認された。

続いて尾原氏から挨拶があった後、9月30日開催の Alumni 東海支部設立総会の開催状況についての報告と、会員増加等の課題について報告があった。

（2）岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業について

小長会長の指名により事務局から、支部活動活性化支援事業について、資料2-1（東京支部からの申請）、資料2-2（愛媛県支部からの申請）、資料2-3（広島支部からの申請）に基づいての説明と、このような取組が、学部の垣根を超えた交流を深め、Alumni の活動活性化に繋がるものである旨の補足説明があり、審議の結果、承認された。

（3）岡山大学 Alumni（全学同窓会）会報 第6号について

小長会長の指名により事務局から、資料3に基づき、会報第6号の編集方針については全16ページとし、巻頭記事については Alumni 広島支部の荒木代表幹事へ執筆を依頼すること、岡山大学ホームカミング日の開催報告、アクティブ岡大人では活躍されている同窓生および在学生へ執筆をお願いする予定であること、また、今回の号では、故阿部浩二名誉教授のお別れの会について掲載をすること等企画内容の説明があり、審議の結果、承認された。

(4) 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 関西支部の設立について

小長会長の指名により事務局から、Alumni 関西支部設立に向けては、各学部等同窓会のキーパーソンの方に集まっていたいただき、設立準備会として検討していること、今後は幹事会に移行し、代表幹事候補者の選任や、設立総会開催等の検討を行っていく旨の説明があった。次いで事務局から、資料 4-1 (Alumni 関西支部会則 (案)) および資料 4-2 (Alumni 関西支部会則に関する申し合わせ (案)) に基づき、関西支部エリアの説明、事務局の役割等について詳細な説明があった。

続いて事務局から、Alumni 会則で支部の設置は理事会で決議することの説明があった後、関西支部設置について諮られ、審議の結果、承認された。

(5) 第 6 回岡山大学 Alumni (全学同窓会) 総会について

小長会長の指名により事務局から、資料 5 に基づき、総会次第の第一部の審議事項については、これまでに開催された理事会において承認されたもので、10月20日開催の最高意志決定機関である総会において審議されることとなっていること、第二部では、Alumni グローバル人材育成支援事業の支援を受けた学生による海外での体験について発表を行うことの説明があり、審議の結果、承認された。

(6) 役員の変更について

小長会長から、現役員任期は平成 31 年 3 月末までとなっていること説明があった後、6 月の理事会において榎野学長からの要請により、会長職については小長会長が来期も務めることを受諾していること、副会長職については、小長会長から陶浪副会長および浅利副会長へ留任の依頼をし、承諾いただいていること説明があった後、他役員については、都合により交代する場合は、来年 3 月末日までに Alumni 事務局へ連絡願いたい旨の諮問があり、審議の結果、承認された。

2. その他

(1) 転職支援事業等について (高橋事務局長発言)

高橋事務局長から、次の発言があった。

- ・ 役員の変更について、小長会長、陶浪副会長、浅利副会長に留任いただいた事への謝辞があった。
- ・ 小長会長からホームページについて、充実した内容にするよう指導があったことについて、写真等を多く入れ、逐次同窓会、支部会等の内容を掲載するようにした。
- ・ 故阿部浩二名誉教授のお別れの会について、多くの同窓生が集まって会を開催された。参加できなかった同窓生から、様子を知らせてほしい旨の連絡が多々あり、Alumni 会報の記事とすることにした。
- ・ 転職支援事業について、竹原理事の意見をいただき、同窓生でもある剣持フェンドレーザーとキャリア支援室の坂入教授とで検討を進めていること説明が

あった。(事業の内容等については劔持ファンドレーザーから説明)

劔持ファンドレーザーから、OB 向けの転職支援事業について、学都基金の寄付活動の際、企業から岡山大学を卒業した優秀な人材に就職してほしいという希望が多々あり、岡山大学 OB 向けに転職支援事業を OB の竹原理事と連携して実施したい旨の説明と、岡山大学学都基金に寄付いただいた企業を優先的にサイトに掲載し、手数料も安価なものにして、寄付企業の要望に応えられることとしたい事業である旨の説明があった。

続いて竹原理事から、本質的な目的は岡山大学の新しい資金をどうやって作っていくかを戦略的に進めていく中で、ここ数年、企業が人材を確保できなくて、人材要請が課題となっていることに対し、大学ができるサポート体制の一助になることの発言があった。

関連して、優良企業等の就職情報の提供、U ターン希望者の把握(地域)関係、現役学生への有効性、岡山県との連携等について種々意見交換があった。

(2) ホームカミングデイの開催について

小長会長の指名により事務局から、配布のリーフレットに基づき、10月20日に開催するホームカミングデイについて、歓迎式典、Alumni 総会、金光功労賞授賞式、ウェルカムパーティーの他、ミュージックフェスティバル、ストライプマルシェや同窓生・在学生等による出店等について企画している旨報告があった。なお、来年度のホームカミングデイ実施日については、通常予定日(10月19日)に本学も関係する「G20岡山保健大臣会合」が岡山で開催されることから、変更して10月26日に開催予定である旨の説明と、関連して Alumni 理事会は10月25日に開催予定である旨の説明があった。

(3) 国際同窓会について

張理事から、配布のチラシにより、国際同窓会関連の行事の説明と参加案内があった。

(4) 岡山大学創立70周年記念事業等について(槇野学長発言)

槇野学長から、次の発言があった。

- ・ Alumni の活動は大変活発に活動しており、各支部の総会等参加させていただいている。その中で SDGs で岡山大学の知恵、技術を生かして、産業界のニーズと繋げさせていただいて、新たなイノベーションを起こしていこうと考えており、協力方よろしくお願ひしたい。
- ・ 来年は岡山大学が創立 70 周年となり、節目の年である。執行部において記念事業等を計画しており、岡山大学 70 周年記念式典は、来年 5 月 19 日(日)に開催することの報告と、式典において Alumni 小長会長に岡山大学特別名誉会員の称号を授与する計画であることの報告があった。記念式典では、財界、政界、同窓生の方々

に参集願ひ、小長会長の講演会を開催することについて併せて報告があった。

また、Alumni 理事会または総会開催日に、次世代の育成という目的で、学生向けの講演会を小長会長にお願いすることを検討している旨の報告があった。

- ・ 来年は「G 2 0 保健大臣会合」が岡山で開催され、岡山大学も関係していることから、Alumni の理事の方がたにも是非出席を賜りたい。

関連して各理事から、記念事業の提案等種々意見交換があった。

(5) 個人情報の取扱について

千原理事から歯学部同窓会は、会員の情報を6年生の卒業時に住所、氏名の提出により収集し名簿を作成している。その際この情報は歯学部の同窓会に利用する旨の文言を入れているが、同窓会活動に寄与するため、歯学部へ提供或いは歯科医師会へ提供するなど、具体的に明記する必要があるのか。支部の人たちが会員を集めようとアプローチした時、自分の情報をどこから入手したのかと指摘され問題になった。きちんと法的に個人情報の取扱に関して知らないの、教示願ひたい旨の発言があった。

事務局から、既卒者に対する住所等の取扱について、本学の法規担当に確認をした後、千原理事に連絡する旨の回答があった。

閉会

小長会長から、閉会の挨拶があり、閉会した。

以 上